

エネルギー

エコキュー

熱源の選択
オール電化

給湯からはじめるエコ生活。
エコキューにおまかせください。



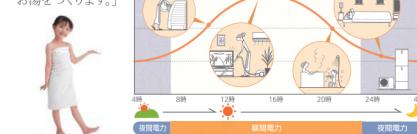
Image Photo

大気熱を使いお湯を沸かすエコキュー。

電気エネルギーだけの場合に比べ、電力消費量は約3分の1。

エコキューは、お湯を沸かす時、大気熱エネルギー²に対し、電気エネルギー¹の割合しか使いません。電気エネルギーだけ沸かす場合と比べ、電気消費量を約3分の1に抑えられます。

「エコキューは夜間電力を有効活用してお湯をつくります。」



割安な夜間電力の使用で、
給湯コストを大幅に削減。

一般的に電気をもっと多く使用する午後から夕食時をさけ、割安な夜間電力でお湯を沸かすエコキュー。電力消費の節減に貢献し、給湯コストを大幅にカットします。

※蓄電池止止め、昼間に運転することができます。

「キレイキープコート」採用。

雨筋汚れを軽減、機器を美しく保ちます。

(貯湯ユニットにおいて)

貯湯ユニットの外装に、汚れが付きにくく、水滴ができるにくい親水性素材を採用。汚れが落ちやすくお手入れも簡単になりました。



*KUGG, WUG, SUGC, KGC, KG, WG, DF, SGC, HG, BE, FUG, PG, LGシリーズ
クロムクリーニング効果性検査済み

ひとセンサーが人の出入りを検知し、最適なエコを考える「エコナビ」搭載。

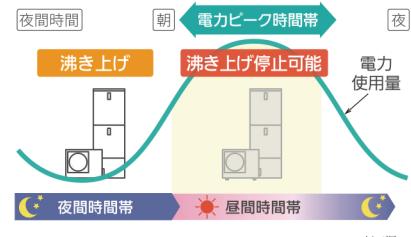
エコナビ
のしくみ



ふろ保温時最大約35%^{※1}の省エネを実現。

(高断熱浴槽の場合、冬季浴室不在時) (エコナビON時／OFF時の比較) 一般浴槽の場合は省エネ効果が少なくなります。(フルオートにおいて)

電力ピーク時間帯の
沸き上げ運転を停止する
ピークカット機能。

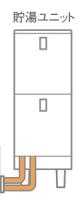
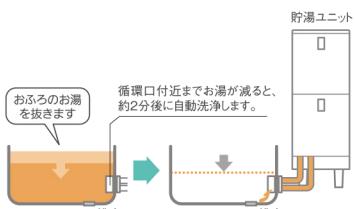


夏場など、電気の使用が集中する屋間時間帯等に、沸き上げを抑えることで節電します。

- タンクのお湯が残っていてもかさないので、お湯切れする場合があります。お湯切れしそうな時は早めに「沸き上げ」スイッチを押してください。
- その日ももうお湯を使わない時などに使用する「延間沸き上げ停止」機能もあります。(当日の夜間時間までの沸き上げを停止)

配管をクリーンに保つ
自動配管洗浄機能^{※2}。

おふろのお湯を抜くたびに、10Lのお湯をふろ配管に流し、配管内に残っている湯水を洗い流します。

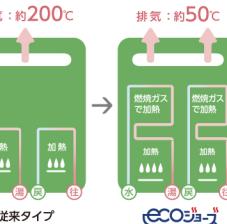


イメージ図



丈夫だから
エコ

◎独自の塗装。
給湯器本体の裏側
と下部までしっかりと
塗装した独自の
つくり。サビにも強く、
長持ちします。いい
ものをできるだけ
長く使うことで、エコ
に貢献します。



◎もったいないを再利用。
給湯も追いだきも省エネ。

これまで捨てていた
排熱を使ってお湯を
つくります。給湯器
は、給湯も追いだきも
高効率。ガスのエネ
ルギーのほとんどを
お湯に変える高い技
術です。

熱効率
給湯約95%、
ふろ約92%を
実現。
(JIS基準による)

お湯も追いだきも省エネ。



エネルギー

エコジョーズ

熱源の選択
ガス

ガマンしなくとも、
エコはできます。

エコジョーズとは…

エコジョーズとは、少ないガス量で効率よくお湯をつくる省エネ性の高い給湯器です。
使う分だけ沸かす瞬間式のため、放熱ロスやお湯が余るといったムダがありません。

これまでより、ガスもCO₂も約15%減らせます。

ガスの使用量を減らし、排出するCO₂も少なくできるエコジョーズ給湯器。リモコンでガスや水の節約の様子を確認することが可能です。
お湯のある便利で気持ちいい暮らしはそのままに、環境への影響はできるだけ少なく。エコジョーズで、ガマンしないエコな生活がはじまります。

◎年間ランニングコスト^{※1}の比較。

従来タイプ	給湯: 約114,000円 ふろ: 約20,000円	[給湯] 約18,000円もおトク! [ふろ] 約2,600円もおトク!	トータル 約28,900円 おトク!
ECOジョーズ	給湯: 約96,000円 ふろ: 約17,400円	さらに エコスイッチONで 最適エコ運転すると、 ガス料金、 水道料金合計で 約8,300円おトク!	

◎年間CO₂削減量257kg-CO₂^{※2}は、
杉の木18本が一年に吸収するCO₂と同じ量。



エコジョーズは
毎日使うだけ、
従来に比べてCO₂を
約15%削減します。

1年間で
257kg-CO₂
削減!

◎給湯器も省電力。

待機時消費電力はわずか0.9W^{※3}、消費
電力30W^{※4}と小さくなっています。

待機時
消費電力
0.9W

※1 LPガス:18.6g/kWh、水道代単価:37.7円/m³として一定の条件のもとノーマーにて算出。消費税相当額を含む金額で算出されています。お湯との接觸による水の使用後、燃科換算、施工条件などにより料金は変化するため実際には異なる場合があります。詳しくはノーマークリカイをご覧ください。※3 GT-E2452AWX-2BL

※4 GQ-C163AWS BL

※4 リン配管工事が必要となります。
※別途、その他のシリーズもご用意しております。※印刷と現物では、色、材質感が異なる場合がございます。

エネルギー

太陽光発電
システム

標準仕様

パナソニックの太陽光発電システム「HIT」は、
発電量トップクラス。



《高品質のための独自構造を採用し、厳しい試験を実施しています》

独自構造で、
高効率を達成。

実耐風試験^{※1}で、
安全確保を
徹底検証。

あらゆる
環境での挙動を
チェック。

「HIT」は出力の源となる電子を効率的に取り出ため、パナソニック独自の構造を採用しています。



実際の超大型台風を想定した風や雨をモジュールに吹き付け、破損や飛散しないかをしっかりと確かめます。

※1 試験実施機関：パナソニック株式会社、エコテクノロジーズ社

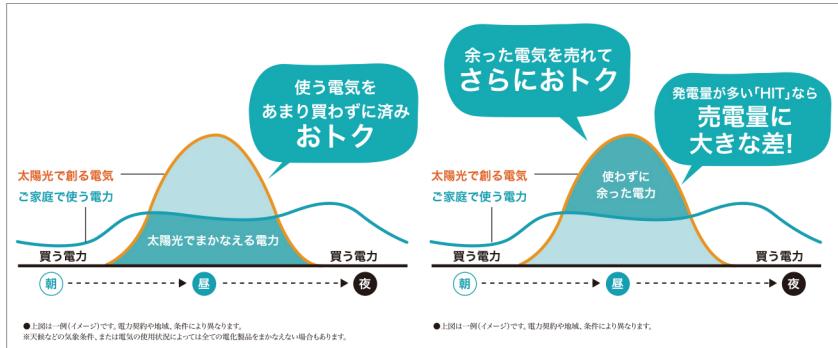


強い光を照射する光源の前にモジュールを置き、温度や湿度を変えながら、発電量はもちろん色の変化までチェックします。



《昼間の電気代を節約できて、余った電気は売電。家計におトクです》

たっぷり発電でき、家計にしっかり貢献！



「蓄電システム」・「HEMS」・「エコキュート・IH」と組み合わせて、太陽光発電をもっとおトクに！



太陽電池と連携して、電気代の節約や電気の自給自足をサポート。



エネルギーの見える化や機器の自動コントロールで、ムリなくムダなく節電。



昼は太陽光発電、夜は安い夜間電力を利用して、朝から晩まで光熱費を節約。

《これからの太陽光は、発電品質へ》

独自のヘトロ接合技術など最新技術の採用や国際規格に加えたさまざまな独自試験、熟練施工士の育成など、あらゆる品質を追求。天候、季節、年数に負けない発電力と長期のトータルケアを実現します。

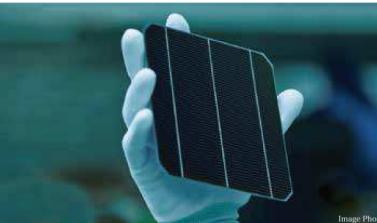


Image Photo

太陽電池モジュール「HIT」



《長期保証で、もしもの時も安心》



対象製品

太陽電池モジュール「HIT」
標準タイプ244α(VBHN244SJ33) 250α(VBHN250SJ31)
ハーフタイプP120α(VBHN120SJ33)
標準タイプ240α(VBHN240SJ21) 245α(VBHN245SJ21)
ハーフタイプP120α(VBHN120SJ21) SSタイプ230SS(VBHN230SJ41)

太陽電池モジュール「HIT」
標準タイプP250αPlus(VBHN250WJ01)
245αPlus(VBHN245SJ33)
ハーフタイプP120αPlus(VBHN120WJ01)
120αPlus(VBHN120SJ44)

保証の内容

・太陽電池モジュールの出力がJIS C 8918の7.1(性能)に示された公称最大出力に対して、10年で81%未満、または20年で72%未満となった場合。

保証の条件

・保証申請手続きにあたっては、お客様のご同意・ご捺印をいただいた申込書と販売店作成の申請書類を、販売店よりメーカー宛に提出いただくことが必要となります。販売店にご確認ください。

自然災害補償

(販売店にお問い合わせください)

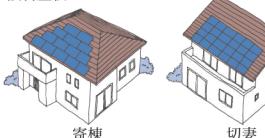
万が一の自然災害(台風、落雷等)にも安心の補償制度をご用意しています。
(地震、津波、噴火等、補償の対象外となる自然災害もあります。)

《さまざまな屋根や瓦に対応》

寄棟でも切妻でも大丈夫。さまざまな瓦の種類にも対応します。

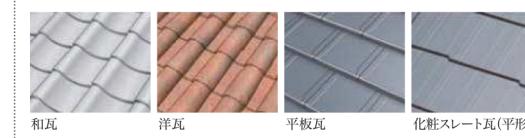
屋根の形状

傾斜屋根



寄棟

瓦の種類

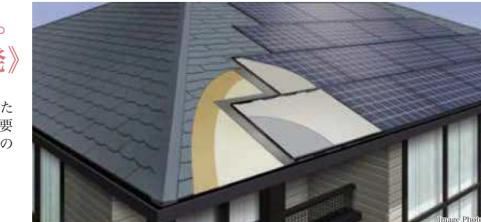


陸屋根

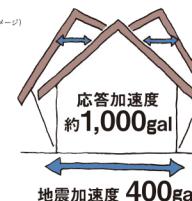


《減震を実現し、コストも節約。野地びたFタイプ工法を開発》

モジュールを屋根の野地に直接設置する独自の野地びたFタイプ工法を開発しました。パネル部分の瓦葺きが不要でコストを節約。屋根も軽くなり、揺れに強い減震^{※3}仕様の住まいになります。

●震度6強^{※4}で建物にかかる負荷(イメージ)

地震の揺れよりも、住まいは約2.5~3倍
大きくなれるといわれています。



●平板陶器瓦

1260kg

●平板陶器瓦

1644kg

●平板陶器瓦

880kg 軽い

●化粧スレート瓦

574kg

●野地びたFタイプ

太陽光発電システム

3.90kW

496kg 軽い

※3 住まいの屋根に軽い材質を使用することによって、建物の「軽量化」と「重心の低下」をはかり、地震による建物の揺れを小さぐという、床版(わくさん)や軒(せん)にかかる負担を軽減する工法です。特別な手配を必要とするわけではありません。これから軽く建てる住まい、もし今はすでに建っている住まいの軒板を、ただ軒(屋根にだけの身近で、手軽な軽量化)して下さい。※4 新震度階級、旧震度階級で震度7相当、旧)平滑脚部瓦の重量を42kg/m²、化粧スレート瓦の重量を20.6kg/m²としています。HIT 244α列段(3.90kW)で算出しています。太陽電池モジュールを設置する床版(わくさん)のみの重量比較であり、反対面の軒板の重量は含みません。

※4 過去、その他のセイバードもご利用しております。※印刷用複数では、色、材質感が異なる場合がございます。

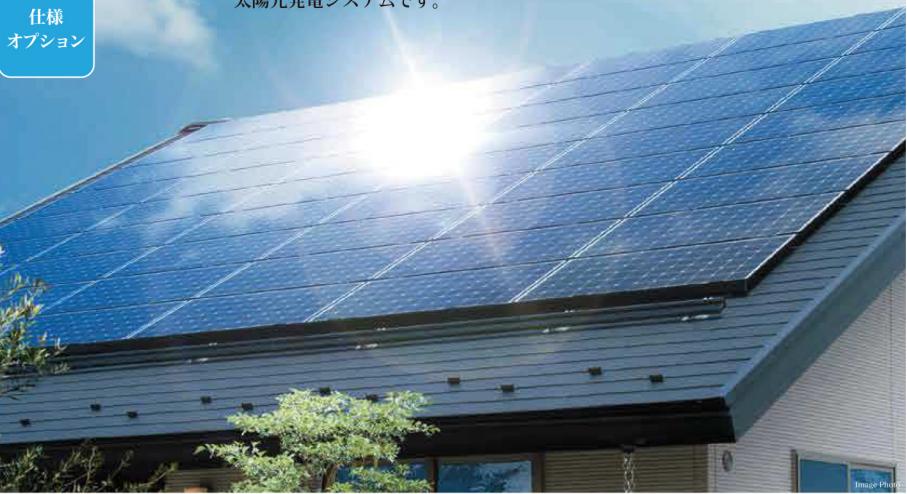
エネルギー

太陽光発電 システム

仕様
オプション

クリーンな太陽光で電気をつくり、
住まいのエネルギーとして活用します。

スマートパワーの太陽光発電は、コストパフォーマンスにすぐれた
太陽光発電システムです。



《太陽光発電のしくみ》

※イメージ

1 太陽電池モジュール

太陽の光を受け、電気が発生する。



2 接続箱

太陽電池モジュールがついた電気をパワーコンディショナーに送る。

3 パワーコンディショナー

家庭で使える電気に変換する。

5 カラーモニター

専用モニターで発電量や消費電力量の状況を確認。
※Webモニタリングシステムも選択できます。

※1回外線で接続しています。

※2回接続の場合は、複数台です。ご使用の際は各回線のACアダプターが必要です。表示画面にははめ込み合図です。
※上記は、余剰電力を多くなります。10kWを超える全量を発電する場合はじゅうぶなります。

6 家庭用電化機器

7 売電力量計

不足分は電力会社から買電。
余剰分は電力会社へ売電。

《太陽光発電 3つのメリット》

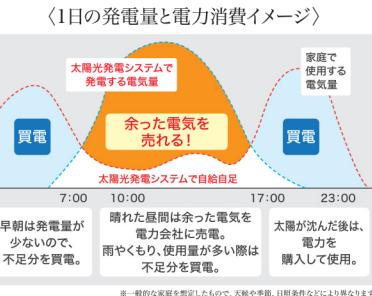
メリット その1

家計にやさしい。

住まいに太陽光発電システムを導入すると、1ヶ月の電気代を大幅に節約できます。また、10kW未満の発電システムには、10年間、余った電力(余剰電力)を電力会社に売電できる制度があります。

※電力の固定買取価格は、年により異なります。

※余剰電力の場合



【太陽光発電の買取制度】

太陽光発電システムは、再生エネルギー源を用いて発電された電気を電力会社が国の定める固定価格で一定期間買い取る「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」の対象です。

〈買取価格・期間〉

	10kW以上 平成 27 年 7/1 ~	10kW未満 出力制御対応機器設置義務なし / あり	ダブル発電 (10kW未満) 出力制御対応機器設置義務なし / あり
買取価格	24 円 (税別)	31 円 / 33 円 (税込)	24 円 / 25 円 (税込)
買取期間	20 年間	10 年間	10 年間

(平成27年度固定価格)

※詳細については、資源エネルギー庁のホームページをご覧ください。

メリット その2

環境にやさしい。

地球温暖化の原因となっているCO₂を排出しないことも、太陽光発電システムの魅力のひとつ。例えば、4kWの太陽光発電システムを導入すると、年間約2,200kgのCO₂を削減します。

省エネ、環境に対する意識も向上。

リアルタイムで電気の発電量や使用状況がわかることから、家族の省エネや環境に対する意識も高まります。

【杉の木約157本分の植樹と同じ効果】



太陽光発電協会試算(表示に関する業界自主ルール)適用

※CO₂削減:結晶系シリコン太陽電池CO₂削減効率500g-CO₂/ kWhにて試算 杉の木:1本あたり、二輪化炭素貯蔵量を約14kgとして試算 設置条件:太陽電池モジュールTP572M,20枚(4.0kW)

直射・三寸引配、側浜市に設置

メリット その3

停電時にも電気が使える。

災害などで停電した場合も、パワーコンディショナーを手動で自立運転に切り替えれば、太陽光でつくった電気が使用可能。最大1,500Wまで使えます。

※屋外用は、屋外用コンセントの設置が必要です。

※夜間など太陽光発電システムが発電していない時は、使用できません。

※発電機などモーター内蔵機器を接続する金属に電気が流れ、機器を使用できない場合があります。

※自立運転を利用する場合は、必ず説明書をご確認ください。



自立運転コンセント

国内最高水準の長期保証システム。

スマートパワー基本保証制度



10年以内に、公称最大出力の下限値（公称最大出力の90%）の90%未満となる場合、さらに20年以内で、最大出力の下限値の80%未満となった場合、保証します。

※公称最大出力とはJIS C8918で規定する標準試験条件に基づき測定された出力です。



パワーコンディショナー、接続箱など、基本的なシステム機器に関しては、設置から10年間保証します。正常に使用していたにもかかわらず、故障・不具合が生じた場合は、無償で修理、または代替品と交換し、対応します。

※修理代、代替品、同等製品を納品させていただく対応になります。

※カラーモニターはスマートモニタの対象外です。

※パワーコンディショナー（日立）は本体のみ10年保証となります。

（販売開始時期によっては販売時にご確認ください）

※メーカー施工、工事ID取得者が施工基準通り施工していることを確認し、

メーカーに保証申請することにより保証書が発行されます。



スマートパワー総合補償制度



落雷、火災、水災、台風などの自然災害による太陽光発電システムの損害を設置より10年間補償します。（有償）

※戦争や内乱、暴動に起因する損害や地震、噴火、これらによる津波で生じた損害は対象外となります。



雨漏りなど、太陽光発電システム設置工事によって生じた損害を設置後10年間補償します。

※施工会社による補償が優先されます。

〈対象となる損害〉

- 火災、落雷、破裂、爆風、風、震、雹、雪災、盗難
- 高潮、洪水、土砂崩れなどの水災
- 建物外部からの物体の飛来、衝突
- 戦争、外国の武力行使、内乱、暴動に起因する損害
- 地震、噴火、これらによる津波によって生じた損害



〈対象とならない損害〉

- 戦争、外国の武力行使、内乱、暴動に起因する損害
- 地震、噴火、これらによる津波によって生じた損害



屋根材に応じてスマートパワー独自の2つの工法からお選びください。

漏水対策の向上と屋根への負担を軽減。

住まいにやさしい「VIP工法」。特許出願中

- プレートの波型は、ビス穴に雨水を流さない構造。
- 幅広形状により、局部荷重を減らし屋根の傷みを軽減。
- 強度が向上する垂木固定方式を採用。
- サビに強いステンレス製V型プレートを採用。



すぐれた防水性、通気性、軽量化を実現した

屋根一体通気工法「スマピタ」。特許出願中

- ビスが波板山部で留まるため、高い防水性を発揮。
- 野地板と波型ベースプレートの間に通気層を設け、通気性能を向上。
- 化粧プレートより約51%、粘土瓦より約68%軽量化。耐震性も向上。
- 屋根と太陽光パネルの同時施工による省施工化を実現。



高品質な太陽電池モジュール。

LPシリーズ 単結晶 250W



- 世界最高品質が認められたインターリアワード受賞モデル
- ZEH住宅にも最適な高効率モジュール(変換効率 19.3%)

型番	LG250N8C-J4
最大出力	250Wp
モジュール効率	19.3%
最大出力動作電圧	32.0V
最大出力動作電流	9.40A
開始電圧	39.8V
短路電流	9.98A
Pmaxの温度係数	-0.41%℃
Vocの温度係数	-0.29%℃
Iscの温度係数	0.04%℃

サイズ1312×988×40mm
DOL IEC UL CE ETL

製品の特徴

- 新二重電池構造
セリの裏側を表面と同じく発電を行い、朝夕の低い入射角の光をとり込み、より多く発電します。
- 新n型(n-type)セル
発電性能が高いn型(n-type)セルを使用。
- 低LID
運転開始後の発電効率低下が少ないのが特徴。
- ナノレベル制御
半導体生成過程におけるナノレベルでの精巧な工芸技術により、半導体内部欠陥による電力の損失が極く抑えられています。

パワーコンディショナー



定格出力	電力変換効率
4.0kW	96.0%

※出力制御エリアは、型番HSS-P40DMTとなります。

型番	HSS-P40BM
出力	定格出力 4.0kW 自立運転 1.5kVA(手動切替)
定格入力電圧	DC250V
入力運転電圧範囲	DC50~380V
最大入力電圧	DC380V DC50~380V
運転可能電圧範囲	30A 電気式(相数) 車両2種式 定格出力電圧 AC202V 電力変換効率 96% 絶縁方式 トランジスル方式 質量 15.9kg

型番	HSS-D20C
表示モニター	7セグメントLED表示 通信方式 有線 表示部電源 センサユニットより給電 最大消費電力 3W 質量 表示部0.1kg センサユニット0.7kg



光熱費ゼロの暮らしに向けて
電気を賢く使う生活へ。



電気を創る、ためる、節約できる住まい。

一歩進んだエネルギーとのおつきあい。

スマートハウス

家庭で使う化石燃料などの一次エネルギー消費量よりも、太陽光発電システムなどで創ったエネルギーの方が上回る住まいをZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)と言います。スマートハウスは光熱費ゼロの暮らしに向けて、使っているエネルギーをリアルタイム^{※1}で把握し、太陽光発電システムや蓄電池などを活用して、更に無駄なエネルギーを使わないように賢く(スマートに)制御する住宅です。その主役は、電気を創る太陽光発電システムと、その電気をためる蓄電池。それらをまとめて制御するIT技術のHEMS(ホーム・エネルギー・マネジメント・システム)の3つです。その結果、日々の生活も効率的に省エネができます、災害時の備えとしても電気を利用することができます。

創エネ

太陽光発電システムや家庭用燃料電池(エコファーム)などの発電システムを使い、家庭で電気を創ります。導入する際コストはかかりますが、電気代を削減できるだけではなく、停電時にも電気が利用できるなどメリットがたくさんあります。

蓄エネ

蓄電池などがあると、料金が割安な深夜に電気をため、電気を多く使う昼間にその電気を使うことができ、夏場のピークカットにも貢献できます。もちろん、太陽光発電システムで発電した電気をためることも可能です。最近では、電気自動車が蓄電池の役割を兼ねることもできるようになりました。

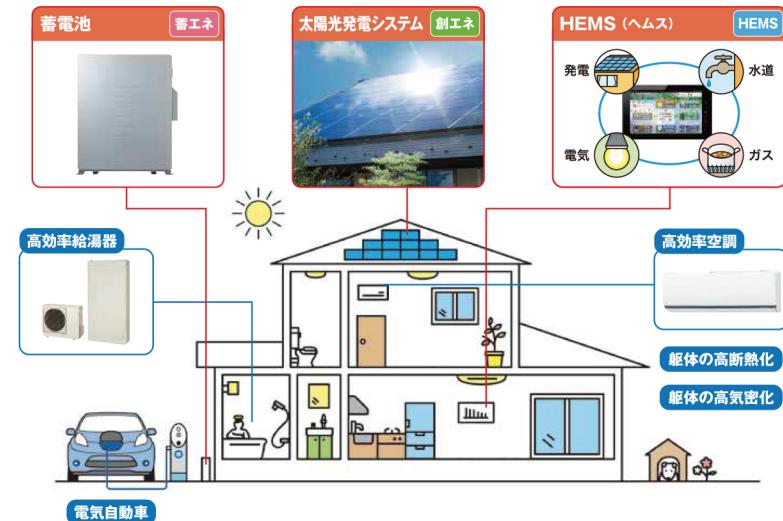
省エネ

断熱材やサッシなどで断熱性能を高めた家を建てるごとに、外気と室内の熱の出入りを抑制でき、その結果エアコンの使用頻度を下げることができます。また、最新の省エネ機器を照明や給湯設備などに使うことで、エネルギーを効率よく利用できます。

HEMS

各設備機器とネットワークでつながり、電気がどのように使われているのかリアルタイム^{※1}で見える化し、エネルギーを賢くコントロールするスマートハウスの核となります。電気だけではなく、日々の生活に使うガスや水道など^{※2}の利用量も、まとめて見ることができます。

●スマートハウスのイメージ



こだわり
オプション

スマートハウス

ZEH+ベーシックプラン

+100万円

太陽光発電+スマサポ+蓄電池



Panasonic

スマサポ
(スマートパワー制御システム)



本体価格 オープン価格
※施工価格は含まれません

リチウムイオン蓄電システム
(スタンドアロンタイプ)



本体価格 5.0 k Wh 998,000 円
※施工価格は含まれません

※上記オプションは、パッケージの一例です。

電気を創る、ためる、節約できる住まい。

ZEH+系統連携プラン

+150万円

創蓄連携

太陽電池と蓄電池を連携させれば、もっとおトク、より安心。
パナソニックの創蓄連携システム

蓄電容量のタイプは 5.6 k Wh 1,670,000 円
11.2 k Wh 2,980,000 円となります。※施工価格は含まれません

Panasonic

電気を
創る

太陽電池モジュール
'HIT' シリーズ

上手に
連携

パワーステーション

電気を
蓄える

リチウムイオン蓄電池ユニット



※上記オプションは、パッケージの一例です。

スマートハウス

電気を創る、ためる、節約できる住まい。

省エネ設備により想定される節約金額

参考価格

※こちらは一例でプランと連動していません。

年間

約 332,300 円 月々に換算すると 約 27,700 円

高性能な断熱・省エネ設備機器		想定される節約金額(年間)
キッチン	食器洗い乾燥機	約 22,200 円 節約
	節水水栓	約 10,100 円 節約
お風呂	節水水栓 節水シャワー	約 16,500 円 節約
	トイレ (洗浄水量 8 L → 5.7L)	約 14,620 円 節約
部屋	高性能断熱材・ サッシ・玄関ドア	約 23,000 円 節約
	高性能エアコン (14畳1台 / 8畳1台) ※一般商品→高性能商品	約 12,530 円 節約
エネルギー	LED 照明 (シーリング 5灯)	約 17,500 円 節約 ※LED商品は普及品のみ、節約金額に含みません。
	自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ 給湯器 (エコキュート) ※一般ガス給湯器→エコキュート	約 41,300 円 節約
	太陽光発電 (5.0 kW) ※自家消費分含む	約 150,000 円 節約
	HEMS・蓄電池	約 42,000 円 節約

※一定の条件下でシミュレーションした節約金額であるため、各ご家庭の使用状況などにより異なります。

スマートハウス

電気を創る、ためる、節約できる住まい。

住宅ローンと光熱費の削減を組み合わせた家計のご負担イメージ

比較例

※こちらは一例でプランと連動していません。



●一般住宅とスマートハウスの比較例

		一般住宅 2020年義務化相当	ZEH* (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス) スマートハウスベーシックプラン	ZEH PREMIUM* (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス) スマートハウス系統連携プラン
建築費(100%)		19,000,000円	22,500,000円	23,500,000円
頭金(10%)		1,900,000円	2,250,000円	2,350,000円
借入金額(90%)		17,100,000円	20,250,000円	21,150,000円
支払総額		20,949,900円	24,231,400円	25,308,400円
ローンの種類		フラット35	フラット35S(Aプラン:当初10年間0.3%金利優遇)	
住宅ローン 支払金額	当初10年	毎月 49,900円	毎月 56,300円	毎月 58,800円
	11年目以降		毎月 58,300円	毎月 60,900円
光熱費削減 想定金額	当初10年	—	毎月 ▲27,700円 (光電金額を含む)	毎月 ▲27,700円 (光電金額を含む)
	11年目以降		毎月 ▲18,400円	毎月 ▲18,400円
ご負担の イメージ	当初10年	毎月 49,900円	毎月 28,600円	毎月 31,100円
	11年目以降		毎月 39,900円	毎月 42,500円
35年間平均支出		毎月 36,700円	毎月 39,300円	

*光熱費削減想定金額については、一定の条件のもとで算出した数値になります。そのため、すべての住宅において同等の削減効果があるとは限りませんので、予めご了承ください。

*光熱費削減金額(もしくは性能向上)は住宅の年間電気料金を削減した場合を想定しています。

*一般住宅は一般的の市場で住宅を販売し、専門的な知識がない一般的な建設業者とし、ZEHとの連携は専門性や技術力の高い会社で実現してもらいたいと考えています。

*ZEHについて、「アラウンドソリューション」が運営を担当している場合に限ります。決してない場合は、金利1.2%となります。

*ZEHは太陽光発電システムによる自己消費電力および余剰電力の売却による販売収益をヒューリックしたものであります。

*ZEHにおける太陽光発電システムは1~10kWの範囲で、初期費用、11年以降は日々の発電の売電で算出しています。

*支払額を定める金額は10年間下限を上りで表示しています。

*オール電化住宅とした場合の料金を除き、ガスコンロからガスコンロへとした場合のランニングコストは反映しておりません。

35 年間で
556万円の差額

35 年間で
448万円の差額

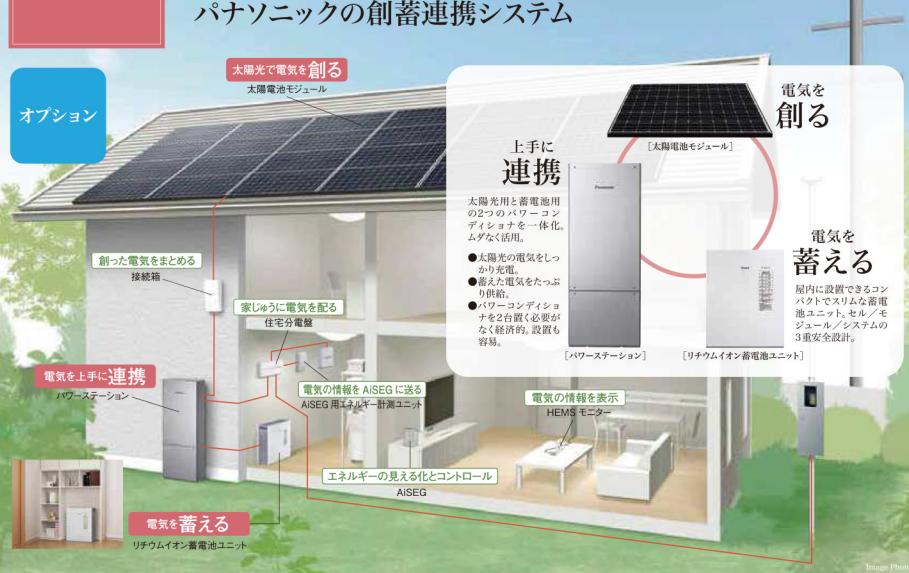
月々の家計のご負担は
太陽光発電と省エネ機器の組み合わせで**お得に!**

エネルギー

蓄電池

オプション

太陽電池と蓄電池を連携させれば、
もっとおトク、より安心。
パナソニックの創蓄連携システム



■3タイプのシステムをラインアップ。



■平常時も停電時も、太陽光の電気をフルに活用したい方へ。

蓄電連携システム



蓄電池容量: 5.6kWh

停電時に使える消費電力 最大 約2,000W	停電時に使える時間 消費電力 260Wの場合 約 16時間～72時間以上
----------------------------------	--

蓄電池容量: 11.2kWh

停電時に使える消費電力 最大 約3,000W	停電時に使える時間 消費電力 260Wの場合 約 32時間～72時間以上
----------------------------------	--

電気代節約 停電対策 統合運転 平常時太陽光連携 停電時太陽光連携 停電時運転 コンセント充電

※システムに必要な機器および設定条件、算出された値等の詳細は、マーカーホームページをご覧ください。

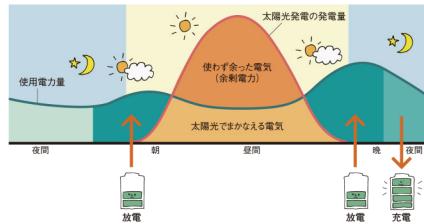
平常時

創った電気、蓄えた電気をフルに活用。
買う電気を減らして、家計をサポート。

■目的に合わせて運転モードを選択でき、電気を有効活用。

経済優先モードで、電気代を節約。

昼間に使う電気は、太陽光でまかなえておトク。余った電気は売電できて、さらにおトク。電気をよく使う朝方や夕方へは、蓄電池に蓄えた電気を利用し、買電量が減らせておトク。蓄電池への充電は、安価な夜間電力を利用します。



例えば、オール電化住宅なら、年間で約29万円の節約。

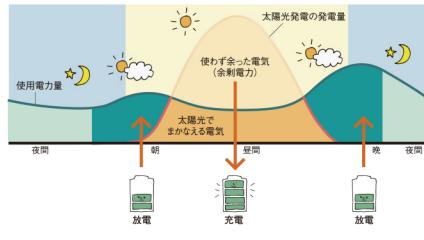
光熱費削減効果 オール電化 + ガス併用住宅 例 (5.6kWh)	年間 240,000円/年 → 289,000円 削減 -49,000円	オール電化住宅 削減 (5.6kWh) 年間 168,000円/年 → 240,600円 削減 -72,600円
---	---	--

※メーカー光熱費シミュレーションにより算出された値であり、保証値ではありません。※このグラフは以下のモデルデータをもとに描いています。実際の経済効果は異なる場合があります。(試算値)
●太陽光発電: 1kwで毎年4人家族を想定。(関西電力・大阪ガスの料金標準を使用 2015年現在)
●太陽光発電: 消費電力28%で計算
●太陽光発電: 真向向の角度と配線距離: 太陽電池容量5.85kW、太陽電池モジュール244W、パワーステーション5.5kWシステムを設置したと仮定。再生可能エネルギー販売価格143円/kWhで計算。詳しくはマーカーホームページをご覧ください。

環境優先モードで、電気の自給自足をサポート。

昼間に使う電気は太陽光でまかない、余った電気は蓄電池に充電。(さらに余れば売電) 蓄電池に蓄えた電気は、朝方や夕方へ利用。

朝から夜まで、電力会社からの電気をできるだけ減らし、電気の自給自足を目指します。



電気の自給率が大幅アップ。

使用電力の自給率	創蓄連携システム		
	太陽光発電のみ	5.6kWh	11.2kWh
標準的な家庭	34%	60% 26%アップ*	86% 52%アップ*

※太陽光発電の比較。マーカーシュミレーションにより算出された値であり、保証値ではありません。
●太陽光発電量: 5.85kW (HT244x24枚)
●方向: 南面 傾斜: 30度
●メーカー調査結果による値
詳しくはマーカーホームページをご覧ください。

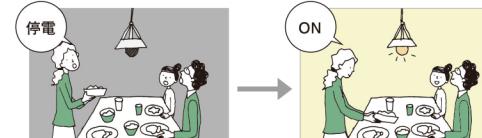
停電時

停電しても、昼間は創った電気、夜は蓄えた電気が使えるから安心。

■天井照明や冷蔵庫などに自動で給電可能。

「自動運転」に設定すれば、停電時には使用したい機器に自動で給電できます。

- 停電時に使用したい機器をあらかじめ配線設計しておく必要があります。
- 初期設定は手動切換です。



■IHで調理もできて、便利。

IHクッキングヒーターやエアコンなど、200V機器も利用できます。

- 出力可能な電力は、5.6kWhで2.0kVA、11.2kWhで3.0kVAに限ります。ご使用機器全体の消費電力が高出力可能な電力よりも大きい場合は、運転を停止します。





電力使用量の“見える化”やお知らせ機能が節電意識を高めるスマートHEMS。

スマートHEMSでできること。

《節電ナビゲーション》見える化やお知らせ機能で、家族の節電意識を高めます。



スマートHEMS



なにが“見える化”できるの?



“見える化”すると、どんな効果があるの?



どんな風に見えるの?

《ペンギン画面》かわいいペンギンが発電状況や省エネ達成状況などをお知らせします。

